

活動状況表

四国支部

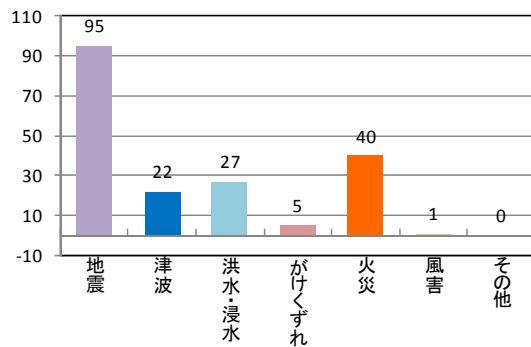
1. テーマ種別	防災活動
2. タイトル	「とくしま防災フェスタ 2010」 津波シミュレーション動画放映等
3. 日時	平成 22 年 10 月 31 日
4. 場所	徳島県立防災センター
5. 協会担当部門	建設コンサルタント協会 四国支部（徳島県）
6. 概要	とくしま地震防災県民会議、徳島県が主催する「徳島防災フェスタ 2010」の防災ブース展示会場において、津波シミュレーション動画放映・パネル展示・パンフレット配布・アンケート調査等を行うことで、市民の防災意識の高揚を図るとともに、建設コンサルタントの活動内容・貢献の周知と市民のインフラ整備への関心度 up を図った。
7. 報告	展示ブースにて津波来襲時の浸水シミュレーションを PC 放映し、来訪者に津波災害の恐ろしさを実感してもらうと共に、ブース来訪者(一般市民)に災害に関する内容(心配な災害の種類、防災・減災に向けて行政や住民が取り組むべき事、南海地震や洪水災害に関する質問)と建設コンサルタントの認知度を把握するために(建設コンサルタントの認知度、好きな土木施設)についてアンケート調査を行った。(アンケート結果は資料参照のこと) ○災害に関するアンケート調査結果(回答数の多い順に記載) 1)心配な災害の種類---地震、火災、洪水・浸水、津波、崖崩れ、その他 2)防災減災に向けて行政や住民が取り組むべき事 ---防災拠点整備、個人の日頃の備え、治水事業、情報提供、道路整備、地域防災体制 3)南海地震や洪水浸水情報の認知度(認知度の高い項目の準に記載) ---避難場所、自宅の震度、津波浸水深、洪水浸水深 4)あなたが取り組んでいる地震対策は(回答数の多い順に記載) ---家具等固定化、避難袋準備、家族の取決め、避難場所把握、建物耐震化 以上のように、地震災害に関する意識が高いことが良く分かるが、徳島市内の津波浸水予測結果も反映してか、津波そのものに関する意識はやや低い。 ○建設コンサルタントをご存じですか 1)建設コンサルタントを知っていますか ・よく知っている(2.1%) ・だいたい知っている(10.4%) ・知らない(87.5%) 2)知っている理由は ・知人、友人が勤務、知人から聞いた、仕事関係 の合計で(55%) ・TV、ラジオ、新聞等で知った(45%) 建設コンサルタントの社会における認知度はまだまだ低い。 今後とも、より良き社会実現の為に責任有る立場として役割を全うすると共に、あらゆる機会を通じて PR して行くことが大切である。
資料	パンフレット(配布数 250)、アンケート結果(100 件)、写真



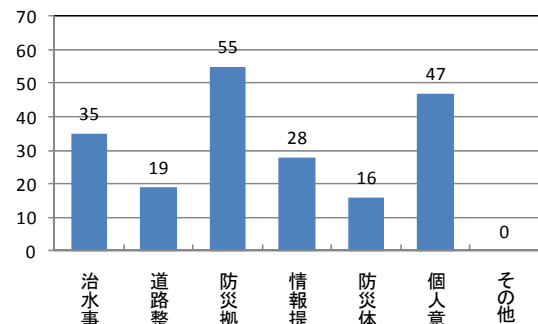
とくしま防災フェスタ 2010 パンフレット

【アンケート結果】

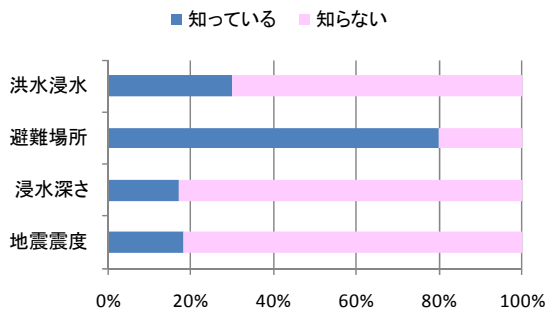
1) どんな災害が心配ですか



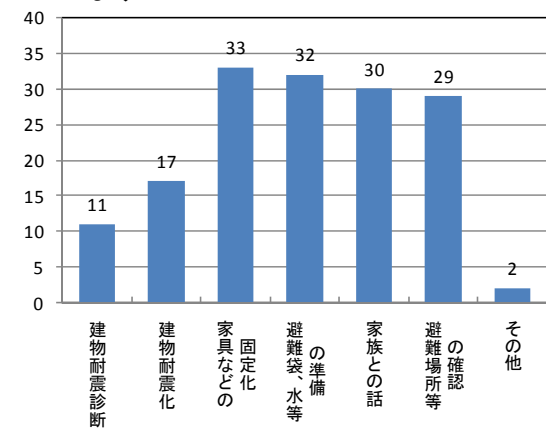
2) 防災減災に向けて行政や住民が取り組むべき重要な事は



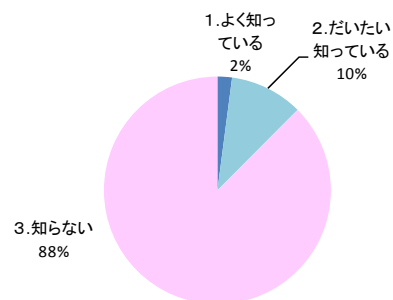
3) 南海地震や洪水に関する情報の認知度



4) 地震のためにどのような対策をしていますか

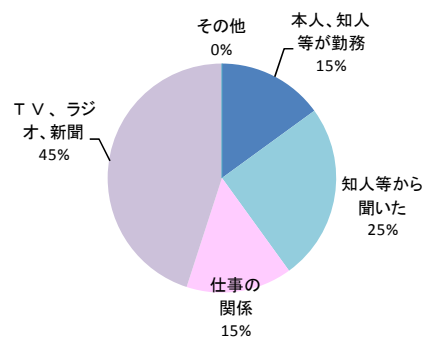


5) 建設コンサルタントを知っていますか



【ブース展示並びにアンケート調査状況】

6) どのようにして知りましたか



ブース展示状況



津波シミュレーション動画に見入る子供たち



アンケート調査状況